岩手山

○概況

火山活動は穏やかに経過しました。

黒倉山山頂の噴気の状態には大きな変化はみられませんでした。

地震活動の状況

火山性地震の月合計回数は 44 回で先月と同程度でした（先月 41 回）。

・東岩手山（山頂付近）では、やや深いところ（深さ 10㎞ 前後）を震源とする低周波地震が６日に一時まとまって発生しましたが、浅いところを震源とする地震活動は穏やかに経過しました。

・西岩手山（大地獄火口～姥倉山）では火山性地震は観測されませんでした。

・岩手山西側では滝ノ上付近で引き続き地震が発生しています。

火山性微動は観測されませんでした（先月１回）。

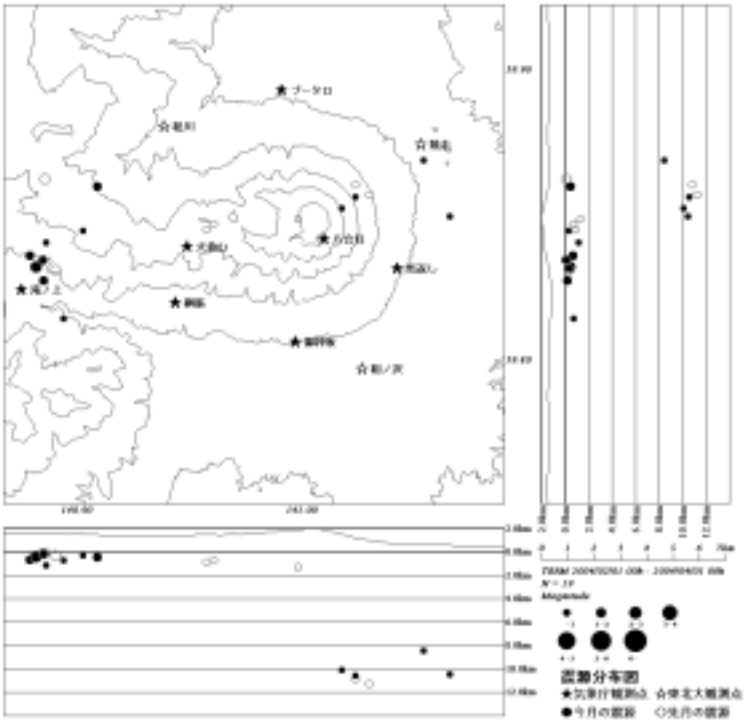
モホ面付近（深さ 30㎞ 前後）が震源とみられる低周波地震は９回観測されました（先月６回）。

噴気活動等の状況

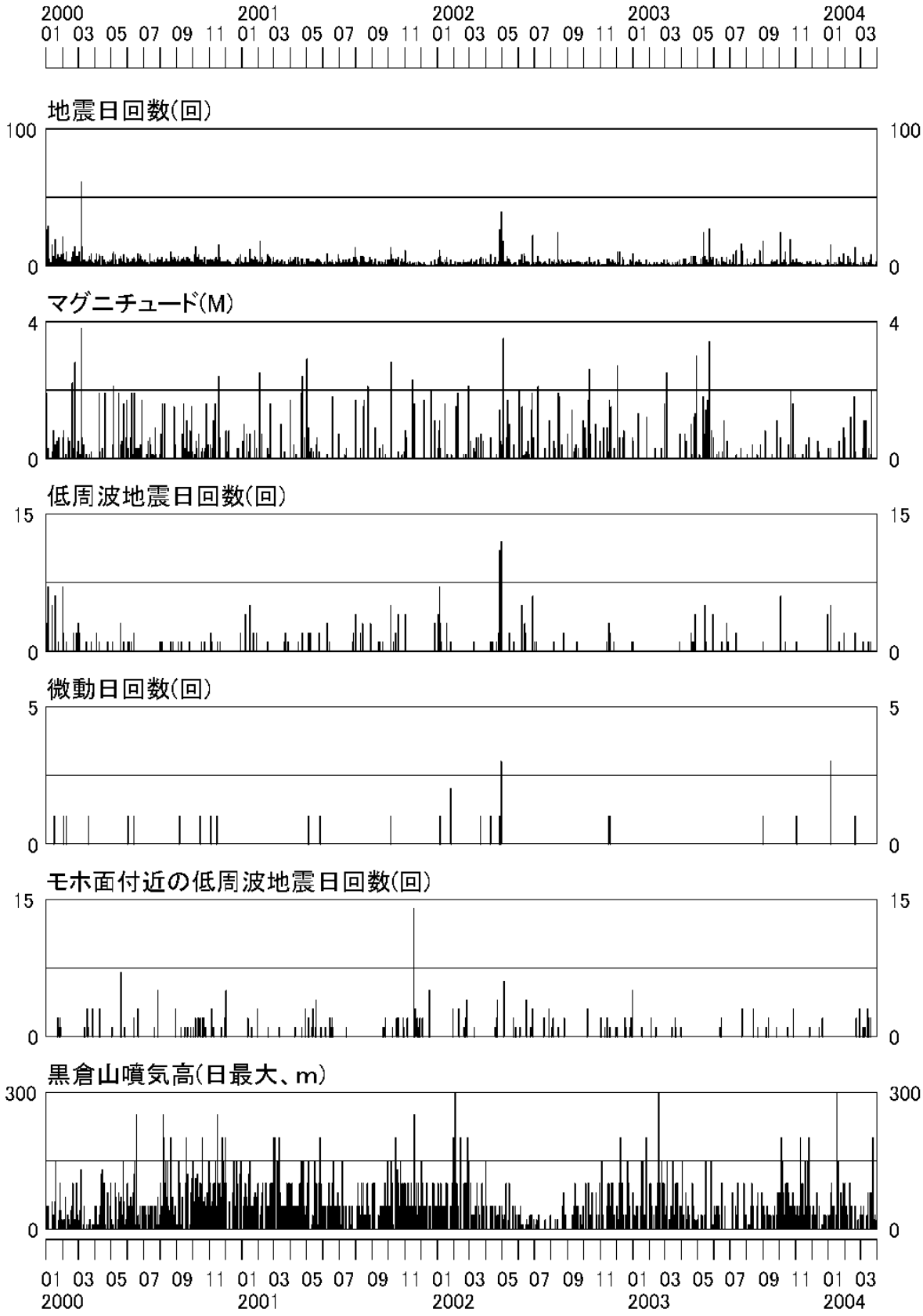
遠望観測（監視カメラ）による黒倉山山頂の噴気の高さは、24 日に一時 200mを観測しましたが勢いはありませんでした。これは気象条件による影響と考えられ、その他の日は 80m以下で推移し大きな変化はみられませんでした。

15 日に東北地方整備局の協力により行った上空からの観測では、大地獄谷（噴気の高さ 50m）、黒倉山山頂（噴気の高さ 50m）で、赤外線カメラ映像の 2002 年、2003 年との比較でも地温の高い領域に変化はなく黒倉山～姥倉山の稜線沿いでも変化は見られませんでした。

岩手山火山観測点配置図



岩手震源分布図(2004.2.1～2004.3.31)

岩手山　活動一覧

2000/01/01～2004/03/31